

和剣

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

VOL. 87

2013年 5月29日

1. 「第22回近畿大会兼第10回和歌山大会」の「第1回大会実行委員会」を開催。
4月13日の午後6時～8時。：わかやま会計事務所。
標記の大会実行委員会へは、石上・福森・柚岡・由良・高島・田中・安田が出席。
大会運営方針の基本的な概要について審議をしました。
2. ① 4月27日の午後2時～4時。「第1回スポーツチャンバラ教室」：有田川町「きび体育館」。
小学生から中学生までの26名が出席。福森・由良・高島・田中・安田ほかが出講。
② 同日の午後6時～8時30分。「第8回段位審査会」：本町道場（ここさビル4F）。
審査員団：安田のほか補佐として石上・福森・高島・田中。
合格者とその種目、段位等は下記のとおり。今後のより一層の御活躍を期待します。
小太刀 初段：吉田 蓮、三段：田中克典
長剣フリー 初段：中原翔太・高島有護、三段：高島文志緒
二刀 初段：高島有護 三段：石上公望・福森高夫・高島文志緒
A級インストラクター：石上公望・福森高夫・高島文志緒
3. ① 5月11日の午後1時30分から4時30分。「集中稽古」：今福小学校体育館。
今吹衆、自灯館、大友館、一心塾（奈良）、攻誠館（大阪）からの参加者に福森・由良・田中の3名を加えて、約50名が参加。大会さながらの稽古を通じてお互いの交流を深めました。
② 同日の午後6時～8時。「第2回大会実行委員会」：愛徳医療センター内。
石上・福森・由良・高島・田中が出席。準備経過と詳細を入念に協議しました。
4. 5月14日の和歌山県レクリエーション協会評議員会へ石上理事長が出席。
5. ① 5月25日午後2時～4時。「第2回スポーツチャンバラ教室」：有田川町「きび体育館」。
小学生から中学生までの20名が出席。福森・石上・由良・高島・田中・安田ほかが出講。
② 同日の午後6時～8時30分。「第3回大会実行委員会」：石上理事長邸。
福森・石上・由良・高島・田中・安田のほか保護者3名が出席。大会運営の細目を決定。
6. 6月9日（日）：10時～16時。「第22回近畿大会兼第10回和歌山大会」：河南総合体育館。
7. 6月10日（月）午後3時～5時。第2回国体実行委員会：「アバローム紀の国」。
「紀の国やかやま国体」実行委員の指名を受けている安田会長が出席予定。
8. ① 6月22日（土）午後2時～4時。「第3回スポーツチャンバラ教室」：有田川町「きび体育館」。
② 同日は定例の「合同稽古会」の予定日ですが、都合により取りやめとします。
9. 7月17日（水）13：30～15：30。「紀の国わかやま国体第1回競技運営担当者会議」
議題はデモスポ行事の運営・進行の全般に亘ります。和歌山県自治会館。石上・安田が出席予定。
10. 7月27日（土）午後2時～4時。「第4回スポーツチャンバラ教室」：有田川町「きび体育館」。
11. 8月10日（土）10時～16時。「和歌山スポーツフェスティバル」の体験コーナー
主催：（公財）和歌山県スポーツ振興財団 & （公社）和歌山県体育協会。和歌山ビッグウエーブ

✿ スポーツ私感 ☆

外国の武技は殺法のみを事とするが、日本の武道は殺法と活法を兼ね備えている。即ち神武不殺、不殺万生の精神を術の上に活現し、修行の眼目奥義としている。「活」の秘法は日本武道の世界に誇るべき「道」の姿であると同時に貴い「教え」である。日本武道は積極的な攻撃術を主とするものではなく、飽迄も相手の攻撃に対して、やむを得ず自衛のために最少限度の防禦をなす所の受動的防衛武術であることは、日本剣道の形（十本）にも講道館の柔道の形（投げの形十五本、固の形十五本、柔の形十五本、極の形二十本、五の形五本、護身術二十一本、古式の形二十一本、合計百十二本）にも顕著に示されている。

（佐藤忠吾 著「日本武道精神講話」大道館 発行 より 抜粋）